



荻の里

黒部市立荻生小学校

学校だより4号

令和7年6月30日

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**
地域を学び、愛する子供

「笑顔いっぱい 学びいっぱい」の姿を目指して

校長 矢木 浩樹

街中の色とりどりの紫陽花の花が、その花らしく、少しずつ色を変えてきています。

荻っ子一人一人も、その子らしい「花」を咲かせ、「やさしく」「かしこく」「たくましく」熱心に教育活動に取り組んでいます。そして、そのように取り組むことができるのも、日頃より、保護者や地域の皆様の温かい言葉かけや心配りで子供たちを励まし、学校へと送り出してくださっているおかげと感謝しております。誠にありがとうございます。

さて、令和6年12月25日に、中央教育審議会諮問を受け、学習指導要領の改訂に向けた議論が始まりました。試問理由には「これからの我が国を担う子供たちは、激しい変化が止まることのない時代を生きることになること」「生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生を舵取りする力を身に付けること」等の言葉がありました。

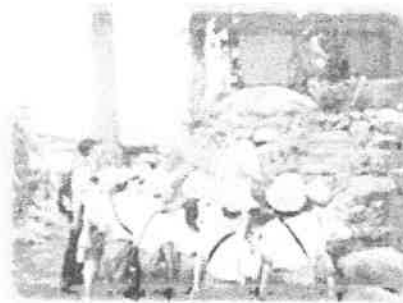
そのような時代を生きていくために、そのような力等を身に付けるために、どのような教育課程の基準等の在り方がよいか、「中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会教育課程企画特別部会」（詳細につきましては文部科学省のホームページを参照ください）で議論を重ねています（6月末日現在9回実施されております）。

学校では、その審議の状況等を見守りながらも、教室内外で様々な学習を行っています。特に、6月は5・6年生の宿泊学習を始め、様々な学年で校外学習を行いました。

校外学習の目的等はそれぞれですが、日々の授業の内容や教材と関連付けて実施しています。特に、教科書等で学んだことを自分の目の前で五感を通して実感できたり、「本物」との出会いを重ねたりすることは、子供たちの「より質の高い、深い学び」につながります。

また、校外に出て、地域の施設等を利用することは、学習内容を深めることに役立つだけでなく、その施設の役割に関心をもち、利用の仕方やマナーを学ぶ機会にもなります。更には、社会人になってもこうした施設等を利用しようという意欲や態度を養うことにつながります。

※校外に出ますので、最も注意することは事故防止です。そのためにも、教員は事前の実地踏査を始め、事前準備を細やかに、丁寧に行っています。



2年生「町たんけん」の様子

毎朝、校門前で私と挨拶をし、児童玄関に入って教員や友達と挨拶し、下足箱に踵をそろえて靴を入れ、自分の教室へ行こうとすると、「連絡黒板」上部に標題の「笑顔いっぱい 学びいっぱい」の文字が目に入ってきます。

7月から、子供たちの「今の『笑顔いっぱい』『学びいっぱい』の姿」を目指し、「未来の『笑顔いっぱい』『学びいっぱい』の姿」を創造し、全教職員、学び続けていきたいとします。今後とも本校の教育活動の推進に対して深いご理解と温かいご協力、ご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

経験から得られた最高の学び ～宿泊学習を通して～

6年担任 高松 知樹

道徳科の授業の始まりでは、子供に簡単な問いかけをすることがよくあります。

「仲間や友達大切な存在かな？」——「はい」

「自然って大切にすべき？」——「はい」

このとき子供から返ってくる返事は、素朴なものですが「どうして？」と尋ねると、「当たり前だから」とか「そうすべきだから」とかなんとか宙に浮いた答えが返ってきそうです。もちろん道徳科の授業ではここから議論を深めていくのですが、宿泊学習の2日間で子供たちは目で見て、肌で感じて、体験して、「自然の素晴らしさ」「仲間と協力する大切さ」「周りへの感謝」をより一層、感じているようでした。

1日目は、称名滝・立山カルデラ博物館に行きました。写真で見たことがある子供はたくさんいましたが、実際に流れ落ちる水の量や水しぶきを目や肌で感じその迫力に驚くとともに、自然の雄大さを十分に感じました。また、映像や資料を見て立山砂防の歴史や重要さを知ることができました。立山青少年自然の家に着後、野外炊飯に挑戦しました。火起こし、下準備から自分で行うのは、初めて経験する子供も多く、班の仲間と協力しながら懸命に活動しました。普段当たり前のように食べている夕食も、自分たちで準備することは大変でしたが、その分いつも支えてくれる家族へのありがたみを感じました。キャンプファイヤーでは、活動係の子供たちが中心となり、ゲームやダンスを楽しみました。



2日目は、館内オリエンテーリングとマイスプーン作りを行いました。館内オリエンテーリングでは、館内に隠された言葉を探しながら、班ごとにミニゲームを楽しみました。班の仲間と声をかけ合ったり教え合ったり姿が多く見られ、この宿泊学習の間に班の仲間との絆が深まったように感じられました。

この2日間、不安に感じたことや不便に思ったこともあったと思いますが、「実際に経験する」ことで普段の教室ではなかなか学ぶことができない大切な学びが得られたのではないかと思います。日々、子供たちはいろいろなことを学んで成長していきますが、「実際に経験する」ことで「なんとなく知っていること・感じていること」が実感に変わったり、深まったりするのではないかと思います。子供たちが、この宿泊学習で学んだことを今後の日常生活に生かすとともに、今後も、様々な経験を通して大きく成長することを願っています。「知恵は経験の娘である レオナルド・ダ・ヴィンチ」

☆7月の主な行事予定☆

1日(火)	全校5限まで 生活習慣チェック(～4日) 美術館出前授業(4年)	10日(木)	全校5限まで わんぱくタイム(1学期最終) 水泳教室(1～3年)
2日(水)	すこやかタイム ジオパーク体験学習(5・6年) 校外学習(2年)	11日(金)	全校5限まで
3日(木)	わんぱくタイム 全校5限まで	14日(月)	クラブ活動
4日(金)	学習参観・学級懇談会 PTA心肺蘇生法講習会 いのちの授業(6年)	15日(火)	全校5限まで 居住地校交流学习(3年) 上下水道見学会(4年)
7日(月)	全校5限まで 焼き物体験学習(6年)	16日(水)	全校5限まで 清掃強調週間(～24日)
8日(火)	くもくん教室(1～3年)	17日(木)	プラネタリウム学習(4年)
9日(水)	リサイクルの日 名水会出前授業(5・6年)	18日(金)	水泳教室(4～6年) 地区児童会・集団下校
		23日(水)	給食最終日
		24日(木)	第1学期終業式 下校 11:30

※毎週水曜日は、永田スクールカウンセラーによる教育相談日です。ご希望の方は、担任または教頭までご連絡ください。